

サノックスの目安箱 「コロナと私」



第 029 号 2020 年 12 月 12 日 森下恒子

少しも収まらないコロナ禍、2021 年には世界中に安心が訪れるのを待つ私

海外も国内も行きたいところに行けて、良い思い出は沢山できましたが、夫婦二人での旅行というのはあまりありませんでした。晩年に差し掛かり、一年に一度くらい、せめて国内をふたりでと思い実行しはじめ、今年は、大原美術館に行ったことがないという夫のために、倉敷方面を考えていました。

ところがこの長引くコロナ禍ではいまだに飛行機や新幹線を利用する遠出は不安です。たとえ GO TO キャンペーンを利用しても、私たち 70 代は立派に高齢者です。その上、持病があるゆえコロナにかかるわけにはいきません。感染源はどこにあるかわからないので、移動すればかかる可能性はおおいにあります。日々報道でもいわれています。

かかった場合すぐ対応してもらうためには PCR 検査の拡充も重要ですし、ワクチンの完成も待たれますが、かかっても重症化せずすみ特效治療薬が早くほしいと思います。今コロナを拡大させない方策が行動自粛、マスク、消毒では全く心もとないです。ノー！「3 密」が流行語大賞とは！？

人類は、有史以来とてつもなく多くの疫病の経験があります。遠い昔は隔離して快復を祈るしかなかったのが、医学や化学の進歩によりどんどん良い薬がつくれ、大分救われるようになりました。コロナの薬も今一步のところまできていると信じたいです。もっと欲をいえばコロナのようなウイルスが拡散される前に突き止め、すばやく危険を察知し封じ込められればと思うのです。AI にも期待します。

森下恒子 (サノックス副代表)